

平成 24 年 2 月 15 日

各位

株式会社ルネサンス

平成 23 年度 神奈川県事業活動温暖化対策排出状況報告書について

神奈川県地球温暖化対策推進条例第 14 条の規定により提出した平成 23 年度神奈川県事業活動温暖化対策排出状況報告書を公表いたします。

以上

本件に関する問合せ先
総務部／03-5600-5329

排出状況報告書（特定大規模事業者用）

平成 23 年 7 月 29 日

神奈川県知事殿

郵便番号 130 - 0026
住 所 東京都墨田区両国2-10-14
両国シティコア3階
氏 名 株式会社ルネサンス
代表取締役社長執行役員 吉田 正昭 (印)

神奈川県地球温暖化対策推進条例第14条の規定により、次のとおり提出します。

1 事業者の名称等

事業者の氏名又は名称及び法人にあっては、代表者の氏名	株式会社ルネサンス 代表取締役社長執行役員 吉田 正昭		
事業者の住所又は主たる事務所の所在地	東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア3階		
特定大規模事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 年度当たりの原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業者（神奈川県地球温暖化対策推進条例施行規則（以下「規則」という。）第2条第1号該当の事業者）	原油換算エネルギー使用量の合計量	3,897 kl
			うち 1,924 kl
	<input type="checkbox"/> 連鎖化事業者のうち、年度当たりの原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業者（規則第2条第2号該当の事業者）		kl
		うち	kl
	<input type="checkbox"/> 対象自動車を100台以上使用する事業者（規則第2条第3号該当の事業者）	使用台数	台
			うち
主たる事業の業種	大 分 類	<input type="checkbox"/> A 農業, 林業 <input type="checkbox"/> B 漁業 <input type="checkbox"/> C 鉱業, 採石業, 砂利採取業 <input type="checkbox"/> D 建設業 <input type="checkbox"/> E 製造業 <input type="checkbox"/> F 電気・ガス・熱供給・水道業 <input type="checkbox"/> G 情報通信業 <input type="checkbox"/> H 運輸業, 郵便業 <input type="checkbox"/> I 卸売業, 小売業 <input type="checkbox"/> J 金融業, 保険業 <input type="checkbox"/> K 不動産業, 物品賃貸業 <input type="checkbox"/> L 学術研究, 専門・技術サービス業 <input type="checkbox"/> M 宿泊業, 飲食サービス業 <input checked="" type="checkbox"/> N 生活関連サービス業, 娯楽業 <input type="checkbox"/> O 教育, 学習支援業 <input type="checkbox"/> P 医療, 福祉 <input type="checkbox"/> Q 複合サービス事業 <input type="checkbox"/> R サービス業（他に分類されないもの） <input type="checkbox"/> S 公務（他に分類されるものを除く）	
	中 分 類	N 80 娯楽業	
連 絡 先	部 署 名	施設開発部 省エネルギー化推進チーム	
	電 話 番 号	03 - 5600 - 5441	
	F A X 番 号	03 - 5600 - 5359	
	電子メールアドレス	ogura_s@s-renaissance.co.jp	

※ 受 付 欄		※ 特 記 欄	
------------------	--	------------------	--

(第2面)

2 計画期間

22 年度 ~ 24 年度	報告対象年度	22 年度
---------------	--------	-------

3 エネルギー起源二酸化炭素の排出の状況及び削減の目標 (規則第2条第1号又は第2号該当の事業者)

県内に設置しているすべての工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	基準年度 ()年度~()年度	21 年度	
	基準排出量の合計量	(実) 3,440 (調) 3,040	tCO ₂
	報告対象年度における排出量の合計量	(実) 3,360 (調) 2,970	tCO ₂
		最終年度における排出量の合計量	(実) 3,403 (調) 3,010
			tCO ₂

県内に設置しているすべての工場等における排出量原単位によるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	原単位の指標の種類	利用者数	排出量原単位の単位	tCO ₂ /千人
	基準年度における排出量原単位	(実) 2.81 (調) 2.48	tCO ₂ /千人	最終年度における排出量原単位
	報告対象年度における排出量原単位	(実) 2.8 (調) 2.48	tCO ₂ /千人	(実) 2.78 (調) 2.46
				tCO ₂ /千人

報告対象年度におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況に関する説明

■弊社の省エネ対策は、従来より取り組んでいます。今回の改正省エネ法の施行で、特定事業者となり法で要求されている5年間で5%のエネルギーの効率化を目標に今年度より数値目標をもって取り組んでいる。神奈川県における事業所では、22年度は削減計画立案時期とし、23年度より新たな手法を導入してエネルギーの合理化に向けていく。

①ジム室温の適正化【平成22年度9月より実施】
神奈川県のモデルクラブを大和クラブとし、毎月選定期間を決めて1ヶ月の基準となるジム室温を決定。その後その他神奈川県のクラブは季節ごとの基準温度内で運用管理をし、空調エネルギーの無駄を無くす。また、中間期においての外気冷房の活用を積極的に行い、空調エネルギーの節約を行なう。

②温水ヒーターの燃料削減装置の導入【平成22年5月より実施：相模大野】
燃料の効率的燃焼を促進する付帯設備を導入し、燃料の削減を行う。

③ろ過循環へのインバータ化【平成23年度6月より実施：相模大野】
24時間稼働の大型のろ過ポンプをインバータ化し、非営業時間帯の節電を図る。

■夏の節電計画
弊社では、神奈川県内の各事業所において7月1日より節電を実施中。
基本方針：営業日、時間については変更せず。
各電気設備の稼働内容の変更を基本とする。
・照明制限/ 温浴設備のジェット水流の停止/他低利用のアイテムの運転停止
(各事業所によって、節電方法は異なります。)

設置しているすべての工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	工場等における排出量	基準排出量の合計量	(実) tCO ₂ (調) tCO ₂	最終年度における排出量の合計量	(実) tCO ₂ (調) tCO ₂
		報告対象年度の排出量の合計量	(実) tCO ₂ (調) tCO ₂		
	工場等における排出量原単位	原単位の指標の種類		排出量原単位の単位	
		基準年度における排出量原単位	(実) tCO ₂ /千人 (調) tCO ₂ /千人	最終年度における排出量原単位	(実) tCO ₂ /千人 (調) tCO ₂ /千人
	報告対象年度における排出量原単位	(実) tCO ₂ /千人 (調) tCO ₂ /千人			